

2026 夏号

WCC の今と昔をつなぐ

OB 通信



ご挨拶

OB 会会長 柳井 慎一

盛夏の候、皆様におかれましてはお元氣でご活躍のことと存じます。

この OB 通信をお届けする頃には各地で梅雨が明けていることと思いますが、梅雨明け前から酷暑日に近い猛暑日が続いています。私が子供の頃は気温が 35℃以上になると「体温を超えるぞ」と大騒ぎしたのですが、ゲリラ豪雨に猛暑日・酷暑日はもはや異常気象ではなく、これが普通になっていくのでしょうか。

皆様も気に掛けてくださっている今年の新人部員ですが、現役諸君の奮闘により 1 年生が 7 人入部しました。それでも総勢 12 人なのでまだまだ安心はできませんが、少しずつでも部員が増えることを期待したいと思います。

夏合宿の行程は主将からの報告のとおりですが、従来は合宿先から除外されていた九州を走ります。熊の出没を懸念される親御さんがいらっしゃるため、熊が生息しない九州が選ばれました。また、テントを張って薪で自炊ができるキャンプ場も限られてきており、キャンプ地の選定もなかなか難しく、ネットカフェにも泊まります。時代を反映して合宿の在り方も変わらざるを得ないですね。それでも 80 km から 100 km を走りますから、決して楽なコースではないと思います。また、厳冬の北海道をテントと鍋を積んで走る部員がいますから、まだまだ WCC 魂は健在です。嬉しいことです。

さて、OB 会ホームページでは新たに「WCC の思い出」、「今の私」を掲載します。タイトルは未定で不定期投稿ですが、第 1 期の菅原先輩から始めていただき、菅原先輩に次の執筆者を指名していただき、その方が次の方を指名してと、櫛を繋いでいきます。ご期待ください。

次に役員退任のお知らせです。IT 局長として活躍してくれていた藤原さんが学業(放送大学大学院修士 2 年目)を優先するために退任しました。OB 会ホームページの再構築に尽力してくれたことに改めて謝意を表するとともに、学業成就をお祈りしたいと思います。当面は他の役員が手分けして業務を執り行いますが、自薦・他薦を問わず候補者を募集しますので、よろしくお願いします。

最後に OB 総会のご案内です。来年 2027 年 11 月 27 日(土)に大隈ガーデンハウスでの開催を予定しています。今から予定表にご記入ください。総会スタッフも募集しますので、併せてよろしくお願いします。

第 64 代執行部メンバー紹介

第 64 代顧問兼主将 加藤 成

63 代に引き続き 64 代顧問兼主将を務めます、基幹理工学部数学科 3 年の加藤です。昨年度は四国お遍路や紀伊半島、北海道をはじめとする様々な場所で合宿をしたりソロで自転車旅をしたりした一方で、秋以降はクラブの過疎化に悩まされ来年はどうなってしまうのかと非常に不安でした。それでも今年新入部員が入ってきてくれたのは、現役部員と卒業された OB の支えのおかげであり、感謝してもしきれません。昨年の反省を踏まえて WCC の活動をより多くの人を楽しんでくれるよう頑張っ参ります。今後ともどうか WCC の行く末を見守ってください。

現役部員紹介

尾中遥樹

基幹理工学部 1 年の尾中遥樹です。大学に入ってからロードバイクを始めました。遠くまで走ったり、きれいな景色を見に行ったりするのが好きなので、いつか三浦半島一周や淡路島一周にも挑戦してみたいと思っています。そのためにも体力をつけられるように頑張ります！よろしくお願いします。

矢端哲典

基幹理工学部電子物理システム学科 2 年の矢端哲典です。今春就職した兄からロードバイクを譲り受けたのを機に、サイクリングクラブに入会しました。自転車に乗っていると日常生活を忘れて無心になれるので楽しいです。日帰りランやナイトラン、ヤビツ峠 TT などすでにかけがえのない思い出となっています。毎回のランで峠やきつい坂を登りますがその辛さが癖になってきました。ド M かもしれません。輪行と雨と虫刺されはまだ苦痛です。これから夏合宿や同志社大学との交流会にも参加できたらなと思っています。よろしくお願いします。

浜島海風

文化構想学部 1 年の浜島海風と申します。高校生の頃はワンダーフォーゲル部に所属しており、その登山中に自転車で山を登っているファンキーなナイスガイを見て自分

もあんな風に走ってみたい！と思い部室の扉を叩いて入部を決意しました。坂道は想像以上にキツく、修行僧になったつもりで登っていますが、登り終えた後の達成感と眺望の美しさで相殺されて毎度大変良い思い出になっています。まだ体力が覚束ない状態ではありますが、鍛錬して色々な場所へランに行けるようにしたいです。

氏家賢之

創造理工学部総合機械工学科1年の氏家賢之です。中学のころから自転車で1人で遠出したりしていて、ロードバイクは高1のときに買ってもらって今も乗っています。速く漕ぎたい気持ちよりも自転車でゆるく漕いで素晴らしい景色をみんなとたくさん見に行きたいです。峠や坂はまだまだ全然登ったことは無かったのですが、下りの爽快感のためなら頑張れそうだと今のところ感じています。これからも活動に参加して、サイクリングの楽しさを分かち合いたいです。よろしくお願いします。

夏合宿のお知らせ

基幹理工学部 3 年 加藤 成

2026 年夏合宿のコースが決定しましたのでお知らせいたします。今年の開催地は、例年の関東・東北・北海道ではなく、九州地方となりました。クマの生息地域でのキャンプ泊等の活動は部員やご家族の同意を得られないケースがあり、より多くの部員に安心して参加してもらえるよう配慮した結果です。

概要としましては、福岡から伊万里、西海、長崎、雲仙、熊本、人吉、椎葉、阿蘇、九重、由布、別府を通るコースとなっています。黄色ジャージを着て走る自転車の集団を見かけた際はぜひお声がけください。メールでご連絡いただければ当日のタイムテーブルなど、お知らせいたします。

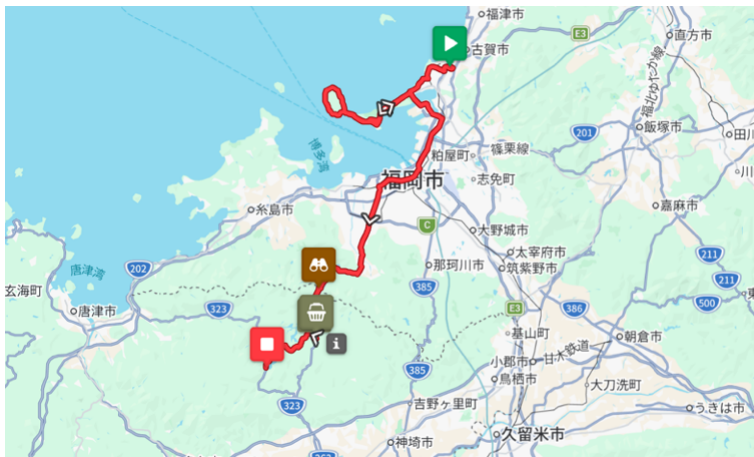
連絡先：waseda.univ.cyclingclub@gmail.com

1 日目 8 月 21 日（金）

集合は 7:00 神宮中央駅前の公園。志賀島を一周後、福岡市街に入る。国道 263 号線を南下し、佐賀と福岡の県境をなす三瀬峠を越える。

泊地：ダム駅 富士しゃくなげの里

98km 1373up



2 日目 8 月 22 日（土）

7:00 に出発し佐賀県道 37 号巖木富士線を走り、唐津相知町へ。その後筑肥線沿いを通して伊万里市街で昼食をとり、佐世保へ向かう。この日は田園地帯を数多く通る。

泊地：西海国立公園白浜キャンプ場

82km 1560up



3日目 8月23日（日）

7:00 に出発し多島海の九十九島を眺め、佐世保から西海へ。その後海沿いの国道 202 号線（サンセットオーシャン 202）を通り、潜伏キリシタン関連遺産に登録されている外海の出津集落へ行く。

泊地：黒崎永田湿地自然公園

85km 1668up



4日目 8月24日（月）

7:00 に出発し長崎平和公園に到着後、この日はフリータイム。

泊地：長崎市街のネットカフェ

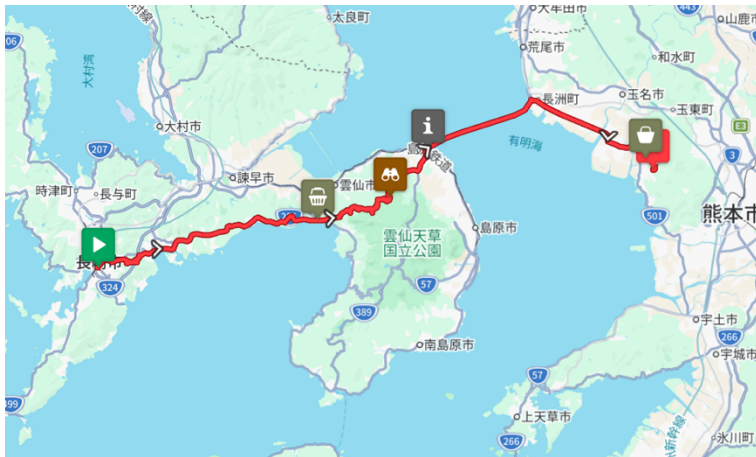
27km 568up

5日目 8月25日（火）

7:00 に出発し雲仙の山麓を走り、有明フェリーで対岸の熊本まで移動する。玉名平野を進み、三ノ岳麓に広がるみかん畠を上った先の公園で野宿する。

泊地：実山（げんやま）展望公園

96km 1434up



6日目 8月26日（水）

7:00 に出発し『草枕』で登場したみかん畠の峠の茶屋を通る。熊本平野を南下し宇土市へ。娑婆神峠を越えてイオンモールに立ち寄った後、国道443号線でいよいよ山間部へ入っていく。

泊地：道の駅 秘境の郷いずみ

80km 1380up

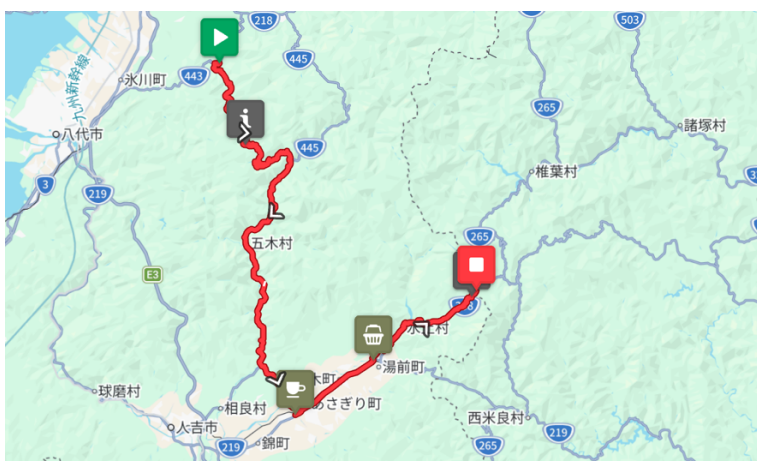


7日目 8月27日(木)

7:00 に出発し、子別峠を越え五木村を通り、人吉(球磨)盆地へ向かう。ジョイフルで英気を養い約10kmものキャンプアップをする(湯山峠)。

泊地：矢立高原キャンプ場

96km 2688up



8日目 8月28日(金)

7:00 に出発し、国道265号線を北上したのち不土野峠を越え、日本三代秘境の一つ椎

葉村へ行く。道中補給場所が存在しない為、水と食料には十分注意しなければならない。

泊地：女神像公園

61km 1655up



9日目 8月29日（土）

7:00 に出発し、R265 を北上して外輪山を越え南阿蘇へ。旧道区間に存在する国見峠は崩落が数ヶ所あって残念ながら通り抜けることができない。

泊地：道の駅 あそ望の郷くぎの

67km 1455up



10日目 8月30日(日)

7:00 に出発し南阿蘇パノラマラインを走る。草千里に到着後、待ちに待ったフリータイム。

泊地：阿蘇市坊中野営場

28km 931up



11日目 8月31日(月)

7:00 に出発し、阿蘇から大観峰、ミルクロード、やまなみハイウェイ（牧ノ戸峠）を通り由布院へ行く。

泊地：道の駅ゆふいん

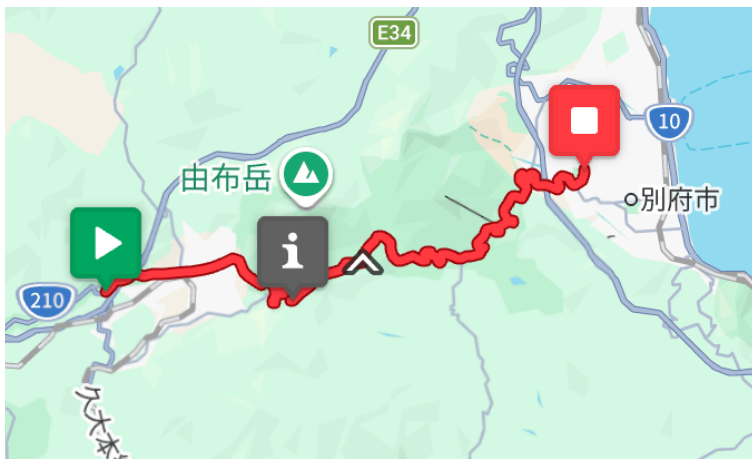
88km 1774up



12日目 9月1日(火)

午前中はフリータイム。13:00 に由布院を出発し、やまなみハイウェイを通り別府市街に入る。南立石公園で解散する。

25km 402up



北海道冬季サイクリングの記憶

基幹理工学部 3 年 加藤 成

3 年主将の加藤です。私は 2025 年 12 月 26 日から 2026 年 1 月 4 日にかけて、DCC OB の企画した「年越し宗谷岬」というイベントに参加してきました。最初にこのようなイベントがあると知ったのは、私が一年生の頃参加した早同交歓合宿です。過酷な合宿は何かと DCC の部員に聞いたところ、「年越し宗谷岬」や「日本縦断」という答えが返ってきました。一年後の同早交歓合宿でも、冬の北海道のサイクリングは景色が最高だと言っている WCC の OB がいたのを覚えています。それから約 1 ヶ月後 DCC 部員が mont-bell のギアを買い込んでいるのを SNS 上で目撃して、「年越し宗谷岬」をやるんだと確信し、私も入れてもらえないかと頼みました。DCC の人たちはそれを快く受け入れてくれて、それで参加が決まりました。

参加者は 8 名で、旭川から宗谷岬まで自転車で走りました。半年以上経った今でも覚えていることは多くはありませんが、強烈に印象に残っているものがいくつかあるのでこの場を借りて紹介させてください。例えば早稲田駅から大洗駅まで輪行する時に雪靴を履いて鍋とサイドバッグ、自転車を持った私を見る人達の困惑の表情（特に東京メトロ東西線）、走行 1 日目のナイトラン中にフロントバッグの天板に入れていたスマホを落としてしまったが 3 キロ戻った先で奇跡的に見つかったこと、二日目夜に食べた山岡家のラーメンのニンニク臭がシュラフに染み付いてそれ以降ずっと取れなかったこと、早朝から響く除雪車の轟音、土別から苫前までの無補給区間にハンガーノックに陥り譲ってもらったメープル風味のラスクの美味しさ、どうせ転んでも痛くないと思いながら下ハンドルを握って駆け抜けた霧立峠のダウンヒルの爽快さ、セイコーマートのオレンジ色の看板が見えてきた時の歓喜とその後待ち受けるパスタの争奪戦、DCC の平地巡行速度についていけず死んだこと、宗谷岬に到着しテントを立ててから夕飯までの質の悪い眠り、最北端のモニュメントの前で WCC と DCC の部旗を掲げることができて感無量だったこと（!）、私の持ってきた鍋の熱伝導率が悪く一向に火の通らない鶏肉に痺れを切らして食べてしまったこと、その結果 4 人が食中毒になり正月中下痢に苦しめられたこと、稚内に戻り半数は仕事があるのでお別れして残された私たちは走るモチベーションが急激に落ちたこと、帰りのフェリーでは疲労でずっと寝ていたこと、等々です。

合宿中は些細なことで普段の何倍も楽しかったり苦しかったりで、平均すれば幸福度はプラマイゼロだと感じます。しかし楽しいだけでは漠然とした不安に駆られるので、ちょうど良いのです。これからもスリルを味わえるサイクリングに挑戦し、部員

も巻き込んでいきたいです。



来年度実施のOB総会の実行委員メンバー募集

総会スタッフを募集いたします。

速いもので来年は5年に1度の総会の年になります。今回は65周年記念総会となりますが、過去に50周年と55周年の総会で会場として使用した大隈ガーデンハウスは、1年前に予約しなければならないのでそろそろ準備を始めなければなりません。5年前はようやくコロナ禍にも出口が見え始めた頃でしたが、大隈ガーデンハウスはまだまだ利用制限が厳しく、その他の会場も100人以上収容可能で総会の会議と会食を共に開ける場所がなかなか見つかりませんでした。そんなこんなの過去の経験を織り込みつつ、今回の総会の準備をそろそろ開始致します。

OB会は平常時は10人足らずのスタッフで運営しているわけですが、総会時にはどのような内容にするかにもよりますが20～30人のスタッフが必要になります。自薦、他薦を問わず多くの会員の方にスタッフとして協力していただきたいと思えます。

過去の総会はこんなだったけれども、次の総会はこんな風な総会で有って欲しい。今までの総会では一般参加者としてお世話になってばかりだったから、今度の総会ではスタッフとして恩返しをしたい。今まで総会に参加したことはなかったけれども、こんな総会だったら是非参加したいという総会を自分の手で作ってみたい。仕事をリタイアして毎日が日曜日にもそろそろ飽きてきたので何かやってみたい。どのような動機でも結構です。

総会の在り方に限りません。サイクリングクラブのOB会の在り方に新提案のある会員の方もいらっしゃるかもしれません。OB会の在り方そのものを変えるのも総会です。しかも本気で変えるならその準備段階からスタッフに加わらなければ実現できないでしょう。もちろん様々な意見を持つ会員がいらっしゃいます。一人の思いの全てが実現することは有り得ないと思います。けれども多くの友と競い合う中で一致点を見出し、協調しながら自らを磨き上げることは早稲田に生きる者の醍醐味ではありませんか！

スタッフ希望の連絡はOB会ホームページの「OB会への連絡」欄を利用させていただきます。WEBは苦手な紙のOB通信を受け取った方は封筒記載の住所に手紙を送って下さっても構いません。皆さまからの連絡をお待ちしております。

(総会実行委員長経験者として) 20期 川村能正

WCC OB会の皆様へ 【2025年度 会計報告】

1. 2025年度 (2025/01/01 - 2025/12/31) 会計報告

2024年度末 繰越金 ①	2025年度 収入 ②	2025年度 支出 ③	2025年度末 (2026年度への繰越金) ① + ② - ③
1,401,808	342,902	223,090	1,521,620

単位：円

1) 2025年度 収入 明細 : ②

日付	金額	通帳印字	内 容
2025/01/18	10,000	振込 OB会ユウシ	
2025/02/17	514	利息	
2025/04/30	3,327	フィリコミンレイ ウケトリニメイウイ	
2025/05/29	10,000	振込 フジセ マナブ	
2025/08/03	5,000	振込 スズキ ヒデノリ	
2025/08/04	10,000	振込 15キ ヤマムラ トオ#	
2025/08/05	10,000	振込 イグチヨシオ	
2025/08/07	30,000	振込 セキグユニコ(セキグチヨシオ	
2025/08/18	1,061	利息	
2025/09/01	5,000	振込 クリハラ ヒデシ	
2025/09/04	10,000	振込 35キ イグチ ミツル	
2025/09/16	100,000	振込 コジマ ミキオ	
2025/11/12	10,000	振込 1969松ソツイグチヨシオ	
2025/11/17	10,000	振込 15キ ノグチカズノリ	
2025/11/19	10,000	ことら アライ マコト	
2025/11/19	5,000	振込 ヒグチ アキヒロ	
2025/11/20	100,000	振込 キンダ タカヨシ 11	
2025/11/25	10,000	振込 カグチ ヨウイチ22	
2025/12/02	3,000	振込 フジワラ マサチ	
合計	342,902		

単位：円

2) 2025年度 支出 明細 : ③

日付	金額	通帳印字	内 容
2025/04/30	3,327	振込 マツモト	OB会幹事会 会議室借用
2025/04/30	270	振込手数料	同上
2025/06/17	35,940	振込 ヤイ シンイチ	6/14 OB会会長 同志社OB会出席 参加費+交通費
2025/06/17	440	手数料	同上
2025/06/19	6,715	振込 マツモト ナル	OB会幹事会 会議室借用
2025/06/19	270	振込手数料	同上
2025/06/28	9,500	振込 カ エドガワリウリシヤ	現役の中古自転車メンテナンス
2025/06/28	380	手数料	同上
2025/08/02	162,150	振込 ユ ユビトウ	OB会通信発行
2025/08/02	330	手数料	同上
2025/10/29	3,388	振込 マツモト ナル	OB会幹事会 会議室借用
2025/10/29	380	手数料	同上
合計	223,090		

単位：円

2. 平成24年11月23日のOB定時総会で OB会会則 の改定をおこない、年会費の規定を削除致しました。

以後、皆さまからの寄付でOB会は成り立っております。

OB総会会場以外でも いつでも寄付を歓迎しておりますので、OBの皆様 宜しくお願い致します。

振込先です: 株式会社みずほ銀行 (銀行コード 0001)

中野支店 (店番号 351)

普通預金

口座番号 1 2 2 3 8 1 3

名前 早稲田大学サイクリングクラブOB会

会計

2026/05/06 永井 満

監査 事務局長

2026/06/30 内田 清

以上